

彙

報

2014年4月～2015年3月

刊行物

*国際問題研究所紀要第144号 2015年1月30日

講演紹介

中華民国史研究—現在と過去との対話 山田辰雄

論説

中国西部民族地区における貧困と移住(1)
——汶川地震後の四川省茂県雅都郷チャン族を事例として
松岡正子

研究ノート

欧州連合（EU）の使節権をめぐって
——エピキタリズム(1) 川崎晴朗
论唐宋词对日本词的影响 钱锡生
中国近現代出版文化史の一断面
——生活書店から三聯書店、そして再び生活書店へ
楊韜

書評

History and Future of Environmental Policy:
A Review of Writing on Oil and Global Warming David E. Toohey
邢定康著『守望南京・民国族游尋尋覓覓
(南京を見渡す・民国観光探索)』 張慧娟

資料

『満洲日日新聞』1907（明治40）年記事事件名目録 湯原健一

*国際問題研究所紀要第145号 2015年3月25日

論説

中国西部民族地区における貧困と移住(2)

——汶川地震後の四川省茂県雅都郷チャン族を事例として

松岡正子

中国・上海におけるグリーンケア自助団体の一事例

——NGOの活動と機能をめぐる初歩的考察

日野みどり

研究ノート

だれが中国の「安全」を保障したのか？

——国連「中国代表権」獲得にむけた対外援助政策

加治宏基

欧州連合（EU）の使節権をめぐって

——エピキタリズム(2)

川崎晴朗

英国エシカル企業に見る連帯経済の要素

三輪昭子

フルンボイル盟牧畜業地域における民主改革に関する一考察

仁 欽

記録

1990年代以降台湾における環境保護社会運動

——ドキュメンタリーフィルム監督・陳麗貴氏／

李泳泉氏インタビュー

楊 韜

講演会等

*公開講演会（国際問題研究所 研究プロジェクト）

2014年4月23日（水）

テーマ：「原子力発電を問う—原子力発電は誰の手のひらにのっているか、のるべきか」

問題提起1：「エネルギー基本計画政策案の諸課題」

問題提起者：大澤正治（愛知大学経済学部教授）

問題提起2：「原子力発電の核心、チェルノブイリと福島で考えたこと」

問題提起者：荒川文生（地域技術研究所所長、電気学会「日本における原子力発電技術の歴史に関する調査専門委員会」幹事）

フォーラム：問題提起を受けた専門分野（技術、政治、経済、社会、文化）からの意見

集約：大澤正治（愛知大学経済学部教授）

情報フリーマーケット：

参加者によるフリー懇談

コーディネーター：

大澤正治（愛知大学経済学部教授）、

李 春利（愛知大学経済学部教授）

プロジェクト名：

「福島第一原発事故後の東アジア及び世界のエネルギー・環境政策の変化と行方」（研究代表者：李 春利）
企画

*公開研究会（国際問題研究所 研究プロジェクト）

2014年6月14日（土）

テーマ：「シルクロードにおけるオアシス文化—和田（ホータン）地域を中心に—」

講演者：亜力坤・吐松尼牙孜

（中国新疆ウイグル自治区和田師範専攻科学校人文学院准教授・愛知大学 ICCS 客員研究員）

主催：愛知大学国際中国学研究センター（ICCS）、現代中国地域研究（NIHU）連携研究拠点、ICCS 文化的アプローチ班研究会

共催：愛知大学国際コミュニケーション学会、国際問題研究所西北研究プロジェクト

*公開講演会

2014年6月21日（土）

テーマ：「中華民国史研究 現在と過去との対話」

講演者：山田辰雄（慶應義塾大学名誉教授）

講演内容：「変転する日中関係のなかで中国近現代政治史学者による
四つの問題提起」

①中国国民党左派の研究—中華民国史の提唱

②日中関係の150年

③天安門事件（1989年）と歴史の連続性

④最近の蒋介石研究

共 催：愛知大学国際問題研究所、愛知大学国際中国学研究セン
ター（ICCS）、愛知大学現代中国学会、中国現代史研究会

*国際問題研究所 第1回講演会

2014年10月4日（土）

テーマ：「中国の障害児教育」

講 師：真殿仁美（城西大学現代政策学部助教）

司 会：三好 章（愛知大学現代中国学部教授）

*公開講演会

2014年11月2日（日）

テーマ：「戦時下の移動する身体・音・映像—1940年代の上海」

講 師：李 欧梵 Leo Ou-Fan Lee（ハーバード大学名誉教授、香港中
文大学講座教授）

コーディネーター：

黄英哲（愛知大学国際問題研究所・現代中国学部教授）

主 催：名古屋大学大学院国際言語文化研究科

（文科省科学研究費・基盤研究（B）「戦時下中国の移動する
メディア・プロパガンダ—身体・音・映像の動的連関か
ら」チーム）

共 催：愛知大学国際問題研究所

*公開シンポジウム（国際問題研究所 研究プロジェクト）

2014年11月22日（土）

テーマ：「対日協力政権とその周辺」企画

講演 1 : 「1930年代日本の中国進出と日本仏教—水野梅曉を例に」

講 師 : 広中一成 (三重大学)

講演 2 : 「『畑俊六日誌』に見る汪兆銘政権」

講 師 : 小笠原強 (専修大学)

講演 3 : 「植民地期朝鮮における親日派の民族運動—朴勝彬の自治・
文化運動を中心に—」

講 師 : 三ツ井崇 (東京大学)

講演 4 : 「維新政府の対日交流—赴日教育視察団の見たもの」

講 師 : 三好 章 (愛知大学)

司 会 : 三好 章 (愛知大学現代中国学部教授)

プロジェクト :

「対日協力政権とその周辺」(研究代表者 : 三好 章)

*国際問題研究所 第2回講演会

2014年12月5日(金)

テーマ : 「現代社会の実相分析」

講演 1 : 「現代の日本における仏教と葬送ビジネス」

講 師 : 内藤理恵子 (愛知大学国際問題研究所客員研究員)

講演 2 : 「今の女子大生の就職活動 : 就職支援の経験から」

講 師 : 塚田 守 (椋山女学園大学教授)

司 会 : 星野靖雄 (愛知大学会計大学院教授、筑波大学名誉教授)

*公開研究会 (国際問題研究所 研究プロジェクト)

2014年12月10日(水)–11日(木)

テーマ : 「モンゴル・ネットワークの世界デザインと〈アジア〉—「ア
ジアの臍」としての張家口をめぐる—」

コーディネーター :

鈴木規夫 (愛知大学国際問題研究所所員西北研究プロジェ
クト主査・国際コミュニケーション学部教授)

ワークショップ I (12/10)

報告 I : ボルジギン・ブレンサイン (「張家口」のロケーション)

報告Ⅱ：周星（西北地域概念の伸縮をめぐって）

討 論：オラディン・エルデン・ボラグ〔中国語 通訳牛革平〕

レクチャーⅠ：楊潤平（張家口概観）〔中国語 通訳牛革平〕

レクチャーⅡ：オラディン・エルデン・ボラグ（作為 内蒙古的“首都”的張家口）〔中国語 通訳牛革平〕

レクチャーⅢ：王建新（ムスリムと張家口）〔日本語〕

コメンテータ：加々美光行、周星、ボルジギン・ブレンサイン

ワークショップⅡ（12/11）

報告Ⅲ：松本ますみ（張家口—華北交通写真グラフ誌分析から）

討 論：楊潤平〔中国語 通訳牛革平〕

ワークショップⅢ（12/11）

総合討論：「アジアの臍」としての張家口

討論者：周星、楊潤平、オラディン・エルデン・ボラグ、王建新、松本ますみ、他政治外交班メンバー

共 催：国際コミュニケーション学部アジア協同体論講座、国際中国学センター（政治外交班）、国際問題研究所西北地域研究プロジェクト

*公開研究会（国際問題研究所 研究プロジェクト）

2014年12月12日（金）

テーマ：イスラームとマルクス主義をめぐる理論上の諸問題Ⅰ—現代中国の現況とその可能性をめぐる座談会—

講 演：「中国におけるイスラームとマルクス主義」をめぐる

講 師：王 建新（蘭州大学教授）

コーディネーター：

鈴木規夫（愛知大学教授）

共 催：科学研究費助成事業（基盤研究B）「アラブ・イスラーム世界におけるマルクス主義の展開—運動・哲学・歴史像をめぐって」「哲学・思想」班

愛知大学国際中国学研究センター（政治外交班）
愛知大学国際問題研究所西北地域研究プロジェクト
愛知大学国際コミュニケーション学部アジア協同体論講座

*公開講演会

2014年12月13日（土）

テーマ：「日中関係の現状と将来」

講師：岡部達味（東京都立大学名誉教授）

共催：愛知大学国際問題研究所、愛知大学国際中国学研究センター、
愛知大学現代中国学会

*宮本雄二 元中国大使 特別講演会

2015年1月22日（木）

テーマ：2015年の日中関係の行方を展望する

講師：宮本雄二（元中国大使・日本日中関係学会会長）

総合司会：鈴木孝昌（東海日中関係学会理事）

開会挨拶：川村範行（東海日中関係学会会長）、
黄英哲（愛知大学国際問題研究所所長）

まとめ：川村範行（東海日中関係学会会長）

閉会挨拶：鈴木孝昌（東海日中関係学会理事）

共催：東海日中関係学会、愛知大学国際問題研究所

後援：NPO 法人愛知県日中友好協会、愛知大学孔子学院、中日
新聞社、（一社）東海日中貿易センター、(株)名古屋銀行、
日中文化協会

会 議

2014年度

*運営委員会

2014年4月16日（第1回）

2014年6月25日（第2回）

2014年10月1日（第3回）

2014年11月6日(第4回)

2014年11月27日(第5回)

2015年1月7日(第6回)

*所員会議

2014年4月26日(第1回)

人事

2014年度

*所長

黄 英哲 (現代中国学部教授)

*運営委員

加納 寛 (国際コミュニケーション学部教授)

松岡正子 (現代中国学部教授)

三好 章 (現代中国学部教授)

李 春利 (経済学部教授)

2014年度 国際問題研究所所員

(五十音順)

	氏名	所属職	担当科目・研究テーマ（専門分野）
	安部 悟	現代中国学部教授	中国近・現代文学
	荒川 清秀	地域政策学部教授	中国語学、日中比較語学、日中共通の漢語の歴史的研究
	李 泰王	経済学部教授	韓国経済論、アジア経済論
	伊東 利勝	文学部教授	歴史学、東南アジア近世史論
	宇佐 美一博	文学部教授	中国哲学、春秋学の成立と展開、東アジアの比較思想
	海老澤 善一	文学部教授	哲学、ヘーゲル哲学
	大澤 正治	経済学部教授	環境経済学、エネルギーと経済、社会との関係、環境政策の国際比較
	太田 幸治	経営学部准教授	流通総論、流通・マーケティング
	大林 文敏	法学部教授	憲法学、アメリカ最高裁判所論
	加治 宏基	現代中国学部助教	現代中国外交研究・国連政策を中心として
○	加納 寛	国際コミュニケーション学部教授	日本・アジア生活文化論、東洋史（タイ文化史）
	川井 伸一	経営学部教授	中国経営論、中国企業社会論
	河辺 一郎	現代中国学部教授	国連問題、国連政策を中心とした日本外交
	川村 亜樹	現代中国学部准教授	Business English、現代アメリカ文学・文化（ポストモダンとポストコロニアル）
	葛谷 登	経済学部教授	比較思想文化論、中国におけるキリスト教の受容の歴史
◎	黄 英哲	現代中国学部教授	中国現代文学作家研究、台湾近現代史・台湾文学
	高 明潔	現代中国学部教授	中国民族論、中国地域社会における人類学的研究
	河野 眞	国際コミュニケーション学部教授	比較文化、ヨーロッパ民俗学、観光研究
	佐藤 元彦	経済学部教授	国際開発論、発展途上国経済論
	清水 伸子	経済学部准教授	ロシア語、19世紀ロシア美術史
	周 星	国際コミュニケーション学部教授	生活文化論、民族学、民俗学（生活文化論）、日中比較文化
	鈴木 規夫	国際コミュニケーション学部教授	国際文化関係論、政治哲学、イスラーム研究、平和研究
	砂山 幸雄	現代中国学部教授	中国現代政治体制論、現代中国思想・文化研究
	薛 鳴	現代中国学部教授	中国における言語使用に関する総合的研究

	高橋五郎	現代中国学部教授	国際社会調査論、中国・アジアの農業・農村経済問題
	竹内晴夫	経済学部教授	経済原論、現代の貨幣・金融システムの理論的研究
	田中英式	経営学部教授	アジア企業論、日系企業の技術移転
	唐燕霞	現代中国学部教授	アジア社会論、中国の都市基層社会の自治について
	土橋喜	現代中国学部教授	ネットワーク情報論、情報科学
	John Hamilton	法学部教授	Politics, Philosophy, Economics、コミュニケーション英語
	樋野芳雄	国際コミュニケーション学部教授	国際政治論、現代国際政治・思想の変容
	藤森猛	現代中国学部准教授	中国芸術文化論、中国語学
	古澤賢治	現代中国学部教授	中国経済論
	星野靖雄	会計大学院教授	企業合併・買収の計量分析、国際合併の実証研究、日本の経営の実証研究
○	松岡正子	現代中国学部教授	中国民俗学、中国文化人類学
○	三好章	現代中国学部教授	日中戦争史、中国近現代史
	村松幸広	経営学部教授	消費者行動論、消費者行動の国際比較
	森久男	経済学部教授	中国根拠地経済史、中国経済史、蒙疆政権の研究
	吉川剛	現代中国学部准教授	現代中国における法意識、法文化に関する法社会学的研究
	李秀宓	法学部准教授	会社法、コーポレートガバナンスにおける機関投資家の役割
○	李春利	経済学部教授	中国経済論、国際産業論
	劉柏林	現代中国学部教授	日中ビジネス会話、日中言語と文化の比較

◎…所長、○…運営委員

2014年度 国際問題研究所名誉研究員

(五十音順)

氏名	研究主題
浅尾 仁	比較経済体制論
池上 貞一	・清朝末期の維新変法思想 ・民国期の国共両党について ・文革以降の政治動向
今泉 潤太郎	中国語・日本語語彙対照研究
大島 隆雄	・近現代資本主義の国際的・比較史的研究 ・自動車工業の国際的・比較史的研究
奥野 博幸	金融論
加々美 光行	・中国現代中国政治思想 ・東アジア国際政治 ・中国の民族問題
嶋倉 民生	中国・日中の政治・経済問題
陶山 信男	日・中・韓三国の言語と文化の本質
高橋 正	・市場経済と持続可能な社会 ・国際協同組合運動の現状と展望 ・世界の食料需要動向と食の安全性
高橋 秀雄	フランス言語学
田崎 哲郎	・アジアにおける牛痘法の普及 ・千歳丸の研究
谷 光隆	東亜同文会及び東亜同文書院の各種刊行物、並びに支那調査報告書 稿本の中に見えるアヘン関係記事の集録
張 琢	・中国史概説 ・中国社会学 ・中国農業論
中島 敏夫	・中国文学研究 ・中国文学史研究 ・中国神話学研究 ・中国文学理論研究 ・中国唐詩研究
馬場 毅	・日中関係史 ・日中戦争史 ・中国水利史
藤城 和美	・イギリス保守主義の研究 (パークからサッチャーまで) ・小岩井淨の政治学とアジア研究 ・朝鮮問題研究
藤田 佳久	地理学
藤本 光夫	経営学
保住 敏彦	近代経済思想史、近代経済学史
松村 一隆	・物価指数 (とくにアメリカの消費者物価指数) ・世界経済論
宮崎 鎮雄	DOR (東ドイツ) 労働法の歴史的意義と問題の所在
三好 正弘	・国際法 ・領土、国境紛争
山本 一巳	発展途上国経済論

2014年度 国際問題研究所客員研究員

(五十音順)

氏名	推薦者	研究主題
浅野豊美	黄 英哲	東亜同文書院と台湾、中国法制調査
安達満靖	川井伸一	国際化する中国の農村自治
石川 昭	星野靖雄	京都モデル
石田卓生	黄 英哲	東亜同文書院の中国教育についての研究
井上正也	肥塚肇雄	1960年代日中民間貿易の史的研究
David Y. H. Wu (吳燕和)	黄 英哲	(1) The global politics of food; (2) Cultural political issues of the diaspora Chinese in the South Pacific
宇都宮浩一	李 春利	中国税制と所得格差問題
小笠原 強	三好 章	日中戦争期、日本軍占領下中国の対日協力政権研究
小田則子	森 久男	中国清代から現代の華北農村社会
柯 麗華	村松幸広	①日系小売企業の国際競争力に関する考察 ②中国における日系自動車メーカーの流通チャンネル
楓 森博	星野靖雄	CSR の日本と欧米の比較検証—収益性との関連の分析—
片山和則	大 滝 保	米国大統領選挙とメディアの研究—2000年代インターネットの普及と政治・社会的意味—
上木敏正	馬場 毅	レーガン政権期におけるアメリカ国内 M&A 活動の分析
川口泰斗	三好 章	藤井草宣・水野梅業関係史料整理、公開
川崎晴朗	馬場 毅	日中両国にあった外国人居留地制度の比較、欧州連合のもつ使節権
虞 萍	薛 鳴	冰心文学の研究
顧 令儀	鈴木規夫	日中関係における現代中国ナショナリズムの役割
黄 媛玲	黄 英哲	1920年代後半から1930年代にかけての上海文壇の様相
近藤高明	星野靖雄	M&A および企業統治にかかる日本と欧米等との対比、考察
志賀吉修	海老澤善一	グラッドストーン第二次内閣のエジプト単独占領
徐 秀兵	松岡正子	日中常用漢字体属性比較研究
徐 青	鈴木規夫	上海をめぐる中日国際文化関係—孤島・占領期を中心に—
孫 江	三好 章	近代東アジアにおける学術概念の形成と変遷
武井義和	加々美光行	戦時期上海朝鮮人居留民について
張 慧娟	馬場 毅	中国自動車企業における品質管理の組織的—研究
張 劍波	馬場 毅	Comparative study of the strategy and activity in the international standardization of electric vehicle/battery/fuel cell
趙 彦民	周 星	「満州移民」に関する歴史社会学的研究
David Toohy	John Hamilton	The politics of immigration, media, and the environment

土居重雄	星野靖雄	中国企業による日本企業 M&A の現状と経済効果の解析
内藤理恵子	星野靖雄	日米欧の企業と組織における内部告発とパワハラと比較研究
夏目晶子	周 星	中山服流行の要因とその象徴的意義の再考察
Nurul Zarirah Nizam	星野靖雄	Comparative Study on Environmental Management Based on Green Products between Malaysia and Japan.
牛 革平	鈴木規夫	儒教とリベラリズム：中国の政治的近代化の問題を展望する
Hassan Hamid	星野靖雄	Optimal Employment structure for Japanese Corporate Managers
馬場公彦	鈴木規夫	新聞・雑誌記事を通して見た日中間の公論・世論形成の歴 年変化
日野みどり	黄 英哲	近親者との死別後のグリーンケアを日中両国で共有するた めの基礎的研究
平川雄一	李 泰王	東アジアの山間における過疎現象と地域再生に関する研究
広中一成	三好 章	①日中戦争期における傀儡政権史研究②戦争体験者への オーラルヒストリー
藤井宣丸	三好 章	藤井草宣・水野梅業関係史料整理、公開
古村治彦	鈴木規夫	・現代日本政治研究（ポスト55年体制時代の分析） ・現代「リベラル」政治勢力の分析 ・戦後政史の研究（自由民主党の存在意義の再検討）
彭 新武	李 春利	中、美、日三方管理比較研究
細井佐和子	馬場 毅	ベトナム語と歴史・社会の変動
堀田幸裕	加々美光行	中朝日を中心とした東アジア国際関係
増山久美	馬場 毅	多国籍企業の進出によって変化するメキシコの低所得層に 関する研究
真殿仁美	三好 章	中国の障害者福祉
水野光朗	馬場 毅	中印国境紛争の研究
三橋かほり	嶋倉民生	中国の農民の精神的健康に関する社会経済的要因の研究
宮崎茂次	星野靖雄	付加価値生産システム論の国際的なサプライチェーン生産 への展開
宮本文幸	星野靖雄	中国に進出する化粧品企業の経営分析を通じたマーケティ ング戦略の研究—先行参入と後発参入企業の比較分析等—
三輪昭子	太田幸治	ソーシャルビジネスをめぐるアメリカの動向とその波及
山岸健太郎	河辺 一郎	いわゆる台湾の国連再加盟問題と中国外交 など
湯原健一	三好 章	関東州統治機関（関東都督府・関東庁・関東局）と台湾総 督府間における統治人材の交流
楊 韜	馬場 毅	近現代中国の言論出版に関する実証的研究—生活書店と三 聯書店を中心に
劉 平	馬場 毅	日中言語文化推广与交流的現状与未来
仁 欽	高 明潔	現代中国の民族政策と民族問題—1949年～1966年を中心に

林 美茂	李 春利	「哲学」の受容は中日における「近代知」の形成に与える影響の研究
Kenneth R. Robinson	John Hamilton	Korean-Japanese relations in the fifteenth and sixteenth centuries, focusing on trade, diplomacy, Choson Korea government structures, and other interactions
和田英穂	加治宏基	台湾人戦犯をめぐる国際関係
渡辺真登	海老澤善一	管理通貨制度及び現代信用制度の研究

2014年度 国際問題研究所補助研究員

(五十音順)

氏名	指導教授	研究テーマ
夏 雨	李 春利	中国における地方都市のソフトパワーに関する研究—四川省の事例を
高 強	高橋五郎	中国の農業労働力の高齢化と格差社会—日中比較の視座から
佐藤政行	星野靖雄	クリエイティブ・シティ論の研究
鈴木一典	海老澤善一	現代における社会的経済の役割について
単 柏衡	李 春利	高齢化問題に関する日中比較研究
高木秀和	馬場 毅	①近代日中間の水産物流に関する研究 ②20世紀の満蒙地域の地域変容に関する研究
陳 慧慧	高橋五郎	解放経済環境中技術創新的影響因素分析
寺田実智子	加納 寛	国際関係から見た日本におけるタイ語教育の社会的位置付け
野口 武	馬場 毅	清末光緒新政期における日中交流と産業改革
MAIGIAO	加納 寛	国際関係から見たベトナムにおけるメディア
山口信久	馬場 毅	中国市場経済化の行方
樂 殿飛	高橋五郎	企業吸引力関係研究